

6月1日 朝の会の時に放送を通じて、校長から全校生徒にお話しした内容を紹介させていただきます。

先週の登校日、全教室のみなさんの様子を見せてもらって、無事でいてくれたこと、その姿に感激をしました。家庭学習もたいへん丁寧に取り組んでいる生徒が多いことを何人もの先生から聞き、うれしく思っています。

今日から、さまざまなリスクの中での生活を迎えますが、お互いの間隔は開けても、心の手をつなぐ、心の距離を縮める、そんな生活を送っていつてくれることを願います。

野球でもサッカーでも、守備、ディフェンスが大事と言われます。私たちがこれからやろうとしていることは、予防、守りを固めることです。一人一人が、自他の健康を守ることを意識しておいてください。これから始まる学校生活では、みんなの協力が必要です。

学校で必要となる行動を身に付けることは、買い物に行ったときも役立つ生活様式、いっどこでも応用できる生活様式を身に付けることにつながります。意識は行動に現れ出るものですので、新しいルールを守るんだという意識を行動で表していつてください。

3月からの臨時休業は突然やってきました。第2波がどうなるか、今は誰も予測がつきません。来ないという保障もありません。だからこそ、学校ですごせる時間を大切にしたいと思います。たいへんきゆうくつな思いをさせますが、みなさんの自覚ある行動が見られることをぜひ期待します。

それから、本日より、新しい支援員として、大西絢文（おおにしあやみ）先生に着任いただきました。今日から、毎週月曜日を基本として、みなさんの学習や生活の支援をしていただきますので、出会ったときはよろしく願います。